情報理論01

藤田一寿

津山工業高等専門学校情報工学科 講師電気通信大学先進理工学科 協力研究員

情報とは

- 1. あるものごとの内容や事情についての知らせのこと
- 2. 文字・数字などの記号やシンボルの媒体によって伝達され、受け手において、状況に対する知識をもたらしたり、適切な判断を助けたりするもののこと。
- 3. 生体(生命)が働くために用いられている指令や信号と。
- 4. (情報科学での用法) 価値判断を除いて、量的な存在としてとらえたそれ

天気の情報



このような確率で天気が生起する地域では、どの明日の 天気の情報に価値がありますか?

明日は雨だという情報のほうが価値がありそうですね。

情報理論

- ▶ 情報の良し悪しを定量化したい
 - ・良い情報はどれだけ良いのか
 - 信号にどれだけ情報を含んでいるのか

- ・確率を使って定量化する
 - 頻度が少ない(生起確率が低い)情報の方が価値が 高いだろう。
 - ・確率を勉強する必要がある。

情報理論

- ▶ 情報を効率的に伝えたい
 - ▶ 符号化の方法
- 通信路の能力を知りたい
- ▶ 情報を正しく送りたい

情報理論と学術分野

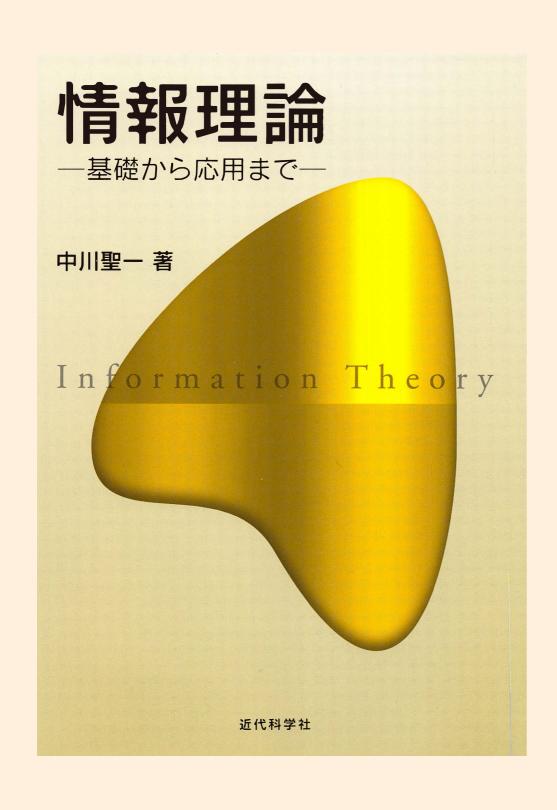
- ▶ 統計確率
- ▶ 統計力学
- ▶ 機械学習
- · 信号処理
- ・など

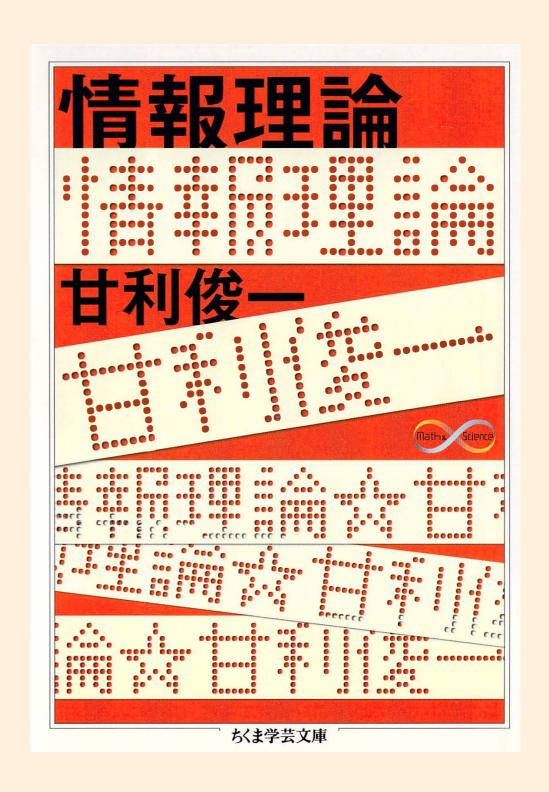
・確率が関わるものなら情報理論の考え方が使える。

応用分野

- ・データ圧縮
- ・自然言語の定量化
- ・ 音声や画像の符号化
- ▶ 通信符号化

教科書、参考書





スケジュール

- 1. ガイダンス(4/9)
- ▶ 2. 確率1(4/16)
- ▶ 3. 確率2(4/23)
- ▶ 4. 情報量(4/30)
- ▶ 5. エントロピー(5/7)
- ▶ 6. 相対エントロピー(5/14)
- ▶ 7. 情報源(5/28)
- ▶ 8. 情報源(6/4)

- ▶ 9. 中間試験(6/11)
- 10. 試験解説、情報源の冗長性 (6/18)
- ▶ 11. 通信量(6/25)
- ▶ 12. 雑音のない通信路(7/2)
- ▶ 13. 雑音のある通信路(7/9)
- 14. 雑音のある通信路(7/23)
- ▶ 期末試験(7/30)
- ▶ 15. 試験解説(8/6)

評価

▶ 定期試験の点 (70%)

・ レポート点 (30%)

この授業の内容は、情報系および知能系の学科では 必須となります。

特に進学を考えている人は必ずマスターしましょう。

・就職の人は教養として身につけよう。